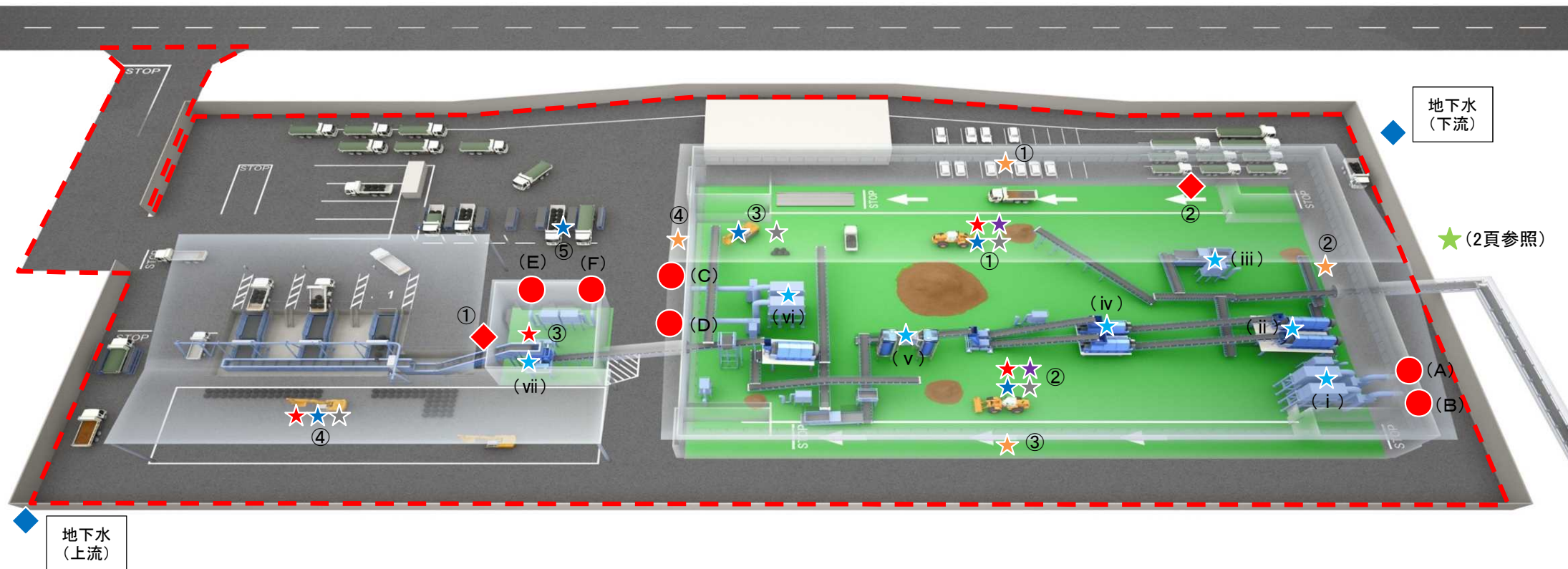


受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定） ①



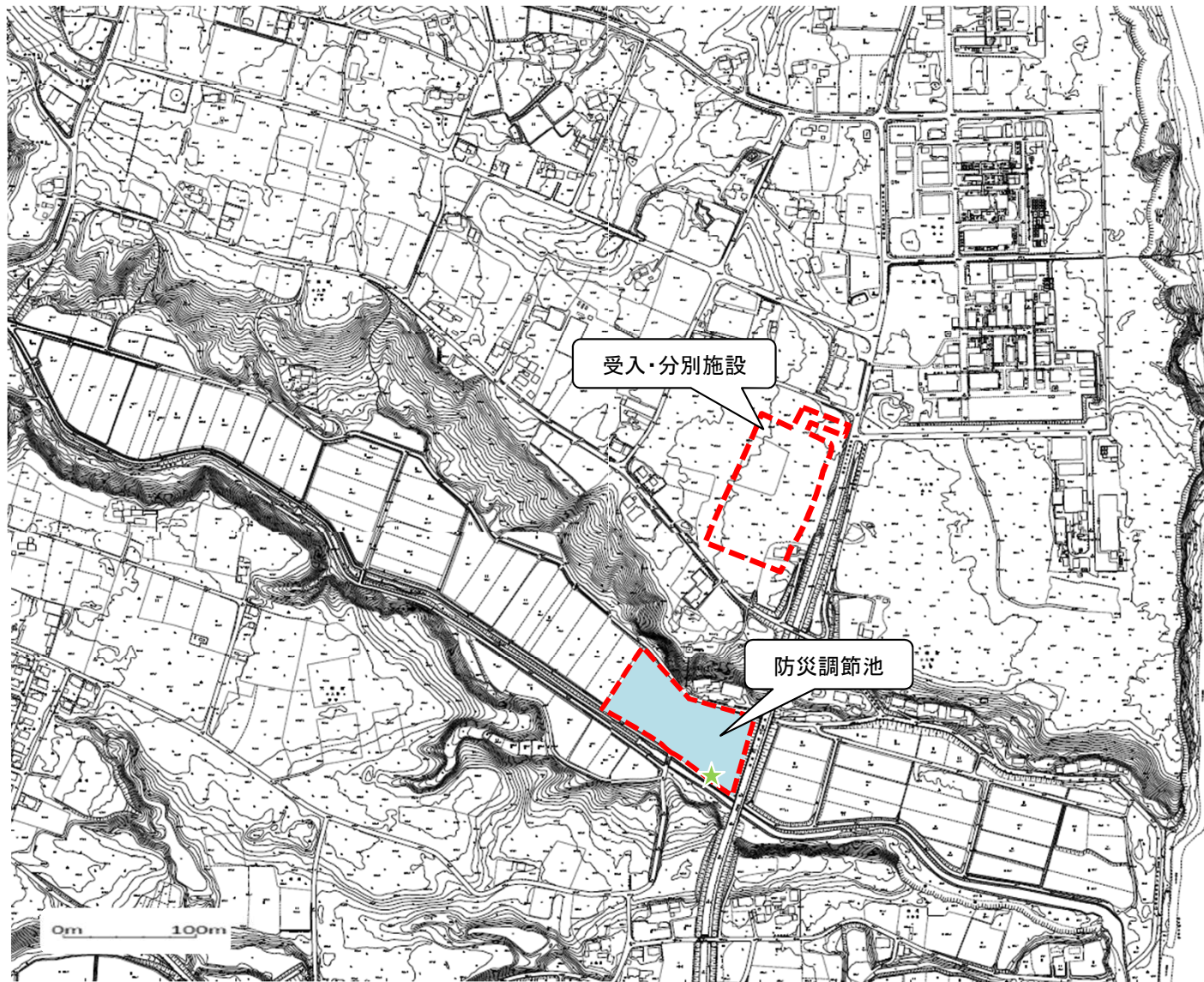
★：施設の位置



【凡例】

- ◆：地下水中の放射能濃度等
- ：排気中の放射能濃度
- ◆：排水中の放射能濃度
- ★：防災調節池の放射能濃度
- ★：粉じん濃度
- ★：空間線量率(作業環境)
- ★：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度(床)
- ★：表面汚染密度(壁)
- ★：表面汚染密度(設備)
- - -：敷地境界線

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）②



【凡例】

★：防災調節池観測地点

---：敷地境界線

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年3月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2023/3/1	(稼働後)	22
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2023/3/1	(稼働後)	13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2023/3/1	(稼働後)	16
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2023/3/1	(稼働後)	19

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2023/3/1	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2023/3/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/3/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目		
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
2023/3/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2023/3/3	(稼働後)	0.8
②	2023/3/3	(稼働後)	1.6
③	2023/3/3	(稼働後)	1.2
④	2023/3/3	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2023/3/3	(稼働後)	0.20
②	2023/3/3	(稼働後)	0.19
③	2023/3/3	(稼働後)	0.16
④	2023/3/3	(稼働後)	0.18
⑤	2023/3/3	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2023/3/3	(稼働後)	ND	ND
②	2023/3/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2023/3/3 (稼働後)	ND
	②	2023/3/3 (稼働後)	ND
	③	2023/3/3 (稼働後)	ND
	④	2023/3/3 (稼働後)	ND
壁	①	2023/3/3 (稼働後)	ND
	②	2023/3/3 (稼働後)	ND
	③	2023/3/3 (稼働後)	ND
	④	2023/3/3 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2023/3/3 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2023/3/3 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2023/3/3 (稼働後)	ND
	(iv) ベルトコンベア	2023/3/3 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2023/3/3 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2023/3/3 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2023/3/3 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2023/2/1	(稼働後)	20
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2023/2/1	(稼働後)	13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2023/2/1	(稼働後)	17
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2023/2/1	(稼働後)	20

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2023/2/1	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2023/2/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/2/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.6 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/2/1	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2023/2/3	(稼働後)	1.9
②	2023/2/3	(稼働後)	2.0
③	2023/2/3	(稼働後)	0.6
④	2023/2/3	(稼働後)	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2023/2/3	(稼働後)	0.21
②	2023/2/3	(稼働後)	0.19
③	2023/2/3	(稼働後)	0.18
④	2023/2/3	(稼働後)	0.19
⑤	2023/2/3	(稼働後)	0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2023/2/3	(稼働後)	ND	ND
②	2023/2/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2023/2/3 (稼働後)	ND
	②	2023/2/3 (稼働後)	ND
	③	2023/2/3 (稼働後)	ND
	④	2023/2/3 (稼働後)	ND
壁	①	2023/2/3 (稼働後)	ND
	②	2023/2/3 (稼働後)	ND
	③	2023/2/3 (稼働後)	ND
	④	2023/2/3 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2023/2/3 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2023/2/3 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2023/2/3 (稼働後)	ND
	(iv) ヘルトコンベア	2023/2/3 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2023/2/3 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2023/2/3 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2023/2/3 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年1月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2023/1/12	(稼働後)	21
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2023/1/12	(稼働後)	13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2023/1/12	(稼働後)	13
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2023/1/12	(稼働後)	19

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.6 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目		
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
2023/1/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2023/1/13	(稼働後)	1.9
②	2023/1/13	(稼働後)	2.8
③	2023/1/13	(稼働後)	0.5
④	2023/1/13	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2023/1/13	(稼働後)	0.19
②	2023/1/13	(稼働後)	0.19
③	2023/1/13	(稼働後)	0.18
④	2023/1/13	(稼働後)	0.18
⑤	2023/1/13	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2023/1/13	(稼働後)	ND	ND
②	2023/1/13	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2023/1/13 (稼働後)	ND
	②	2023/1/13 (稼働後)	ND
	③	2023/1/13 (稼働後)	ND
	④	2023/1/13 (稼働後)	ND
壁	①	2023/1/13 (稼働後)	ND
	②	2023/1/13 (稼働後)	ND
	③	2023/1/13 (稼働後)	ND
	④	2023/1/13 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2023/1/13 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2023/1/13 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2023/1/13 (稼働後)	ND
	(iv) ベルトコンベア	2023/1/13 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2023/1/13 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2023/1/13 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2023/1/13 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年12月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/12/1	(稼働後)	20
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/12/1	(稼働後)	14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2022/12/1	(稼働後)	22
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2022/12/1	(稼働後)	20

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目		
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
2022/12/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/12/2	(稼働後)	0.5
②	2022/12/2	(稼働後)	0.4
③	2022/12/2	(稼働後)	0.1
④	2022/12/2	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/12/2	(稼働後)	0.18
②	2022/12/2	(稼働後)	0.18
③	2022/12/2	(稼働後)	0.19
④	2022/12/2	(稼働後)	0.23
⑤	2022/12/2	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/12/2	(稼働後)	ND	ND
②	2022/12/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/12/2 (稼働後)	ND
	②	2022/12/2 (稼働後)	ND
	③	2022/12/2 (稼働後)	ND
	④	2022/12/2 (稼働後)	ND
壁	①	2022/12/2 (稼働後)	ND
	②	2022/12/2 (稼働後)	ND
	③	2022/12/2 (稼働後)	ND
	④	2022/12/2 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2022/12/2 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2022/12/2 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2022/12/2 (稼働後)	ND
	(iv) ベルトコンベア	2022/12/2 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2022/12/2 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2022/12/2 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2022/12/2 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年11月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/11/3	(稼働後)	23
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/11/3	(稼働後)	14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2022/11/3	(稼働後)	14
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2022/11/3	(稼働後)	20

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.6 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目		
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
2022/11/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/11/4	(稼働後)	1.0
②	2022/11/4	(稼働後)	1.2
③	2022/11/4	(稼働後)	0.2
④	2022/11/4	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/11/4	(稼働後)	0.24
②	2022/11/4	(稼働後)	0.19
③	2022/11/4	(稼働後)	0.19
④	2022/11/4	(稼働後)	0.27
⑤	2022/11/4	(稼働後)	0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/11/4	(稼働後)	ND	ND
②	2022/11/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/11/4 (稼働後)	ND
	②	2022/11/4 (稼働後)	ND
	③	2022/11/4 (稼働後)	ND
	④	2022/11/4 (稼働後)	ND
壁	①	2022/11/4 (稼働後)	ND
	②	2022/11/4 (稼働後)	ND
	③	2022/11/4 (稼働後)	ND
	④	2022/11/4 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2022/11/4 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2022/11/4 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2022/11/4 (稼働後)	ND
	(iv) ベルトコンベア	2022/11/4 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2022/11/4 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2022/11/4 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2022/11/4 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/10/6	(稼働後)	19
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/10/6	(稼働後)	14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2022/10/6	(稼働後)	17
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2022/10/6	(稼働後)	19

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.6 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目		
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
2022/10/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/10/7	(稼働後)	1.3
②	2022/10/7	(稼働後)	1.4
③	2022/10/7	(稼働後)	0.1
④	2022/10/7	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/10/7	(稼働後)	0.20
②	2022/10/7	(稼働後)	0.19
③	2022/10/7	(稼働後)	0.16
④	2022/10/7	(稼働後)	0.23
⑤	2022/10/7	(稼働後)	0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/10/7	(稼働後)	ND	ND
②	2022/10/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/10/7 (稼働後)	ND
	②	2022/10/7 (稼働後)	ND
	③	2022/10/7 (稼働後)	ND
	④	2022/10/7 (稼働後)	ND
壁	①	2022/10/7 (稼働後)	ND
	②	2022/10/7 (稼働後)	ND
	③	2022/10/7 (稼働後)	ND
	④	2022/10/7 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2022/10/7 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2022/10/7 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2022/10/7 (稼働後)	ND
	(iv) ベルトコンベア	2022/10/7 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2022/10/7 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2022/10/7 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2022/10/7 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/9/1	(稼働後)	17
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/9/1	(稼働後)	13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2022/9/1	(稼働後)	18
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2022/9/1	(稼働後)	21

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.6 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目		
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
2022/9/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/9/2	(稼働後)	0.8
②	2022/9/2	(稼働後)	0.8
③	2022/9/2	(稼働後)	1.4
④	2022/9/2	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/9/2	(稼働後)	0.19
②	2022/9/2	(稼働後)	0.22
③	2022/9/2	(稼働後)	0.18
④	2022/9/2	(稼働後)	0.24
⑤	2022/9/2	(稼働後)	0.21

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/9/2	(稼働後)	ND	ND
②	2022/9/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/9/2 (稼働後)	ND
	②	2022/9/2 (稼働後)	ND
	③	2022/9/2 (稼働後)	ND
	④	2022/9/2 (稼働後)	ND
壁	①	2022/9/2 (稼働後)	ND
	②	2022/9/2 (稼働後)	ND
	③	2022/9/2 (稼働後)	ND
	④	2022/9/2 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2022/9/2 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2022/9/2 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2022/9/2 (稼働後)	ND
	(iv) ベルトコンベア	2022/9/2 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2022/9/2 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2022/9/2 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2022/9/2 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/8/4	(稼働後)	20
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/8/4	(稼働後)	13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2022/8/4	(稼働後)	17
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2022/8/4	(稼働後)	23

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.6 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目		
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
2022/8/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/8/5	(稼働後)	0.8
②	2022/8/5	(稼働後)	0.5
③	2022/8/5	(稼働後)	0.2
④	2022/8/5	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/8/5	(稼働後)	0.20
②	2022/8/5	(稼働後)	0.18
③	2022/8/5	(稼働後)	0.18
④	2022/8/5	(稼働後)	0.22
⑤	2022/8/5	(稼働後)	0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/8/5	(稼働後)	ND	ND
②	2022/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/8/5 (稼働後)	ND
	②	2022/8/5 (稼働後)	ND
	③	2022/8/5 (稼働後)	ND
	④	2022/8/5 (稼働後)	ND
壁	①	2022/8/5 (稼働後)	ND
	②	2022/8/5 (稼働後)	ND
	③	2022/8/5 (稼働後)	ND
	④	2022/8/5 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2022/8/5 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2022/8/5 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2022/8/5 (稼働後)	ND
	(iv) ベルトコンベア	2022/8/5 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2022/8/5 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2022/8/5 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2022/8/5 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/7/7	(稼働後)	23
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/7/7	(稼働後)	15

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2022/7/7	(稼働後)	14
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2022/7/7	(稼働後)	20

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/7/7	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/7/8	(稼働後)	4.0
②	2022/7/8	(稼働後)	2.7
③	2022/7/8	(稼働後)	0.9
④	2022/7/8	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/7/8	(稼働後)	0.21
②	2022/7/8	(稼働後)	0.21
③	2022/7/8	(稼働後)	0.20
④	2022/7/8	(稼働後)	0.24
⑤	2022/7/8	(稼働後)	0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/7/8	(稼働後)	ND	ND
②	2022/7/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/7/8 (稼働後)	ND
	②	2022/7/8 (稼働後)	ND
	③	2022/7/8 (稼働後)	ND
	④	2022/7/8 (稼働後)	ND
壁	①	2022/7/8 (稼働後)	ND
	②	2022/7/8 (稼働後)	ND
	③	2022/7/8 (稼働後)	ND
	④	2022/7/8 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2022/7/8 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2022/7/8 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2022/7/8 (稼働後)	ND
	(iv) ベルトコンベア	2022/7/8 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2022/7/8 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2022/7/8 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2022/7/8 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/6/2	(稼働後)	22
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/6/2	(稼働後)	13

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2022/6/2	(稼働後)	14
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2022/6/2	(稼働後)	19

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/6/2	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/6/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
集じん機A	円筒ろ紙	2022/6/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/6/10	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/6/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/6/10	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/6/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/6/10	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/6/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/6/10	(稼働後)	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2022/6/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/6/10	(稼働後)	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2022/6/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/6/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.6 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/6/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
①	2022/6/3	(稼働後)	1.7
②	2022/6/3	(稼働後)	1.3
③	2022/6/3	(稼働後)	0.1
④	2022/6/3	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
①	2022/6/3	(稼働後)	0.20
②	2022/6/3	(稼働後)	0.20
③	2022/6/3	(稼働後)	0.18
④	2022/6/3	(稼働後)	0.20
⑤	2022/6/3	(稼働後)	0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	2022/6/3	(稼働後)	ND	ND
②	2022/6/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	2022/6/3 (稼働後)	ND
	②	2022/6/3 (稼働後)	ND
	③	2022/6/3 (稼働後)	ND
	④	2022/6/3 (稼働後)	ND
壁	①	2022/6/3 (稼働後)	ND
	②	2022/6/3 (稼働後)	ND
	③	2022/6/3 (稼働後)	ND
	④	2022/6/3 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2022/6/3 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2022/6/3 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2022/6/3 (稼働後)	ND
	(iv) ベルトコンベア	2022/6/3 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2022/6/3 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2022/6/3 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2022/6/3 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/5/12	(稼働後)	24
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/5/12	(稼働後)	13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2022/5/12	(稼働後)	14
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2022/5/12	(稼働後)	19

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/5/12	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/5/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/5/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.4 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.6 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目		
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
2022/5/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/5/13	(稼働後)	0.6
②	2022/5/13	(稼働後)	0.7
③	2022/5/13	(稼働後)	1.0
④	2022/5/13	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/5/13	(稼働後)	0.21
②	2022/5/13	(稼働後)	0.20
③	2022/5/13	(稼働後)	0.18
④	2022/5/13	(稼働後)	0.22
⑤	2022/5/13	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/5/13	(稼働後)	ND	ND
②	2022/5/13	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/5/13 (稼働後)	ND
	②	2022/5/13 (稼働後)	ND
	③	2022/5/13 (稼働後)	ND
	④	2022/5/13 (稼働後)	ND
壁	①	2022/5/13 (稼働後)	ND
	②	2022/5/13 (稼働後)	ND
	③	2022/5/13 (稼働後)	ND
	④	2022/5/13 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2022/5/13 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2022/5/13 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2022/5/13 (稼働後)	ND
	(iv) ヘルトコペア	2022/5/13 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2022/5/13 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2022/5/13 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2022/5/13 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.32 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/4/7	(稼働後)	24
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2022/4/7	(稼働後)	12

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2022/4/7	(稼働後)	13
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2022/4/7	(稼働後)	18

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/4/7	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/4/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
集じん機A	円筒ろ紙	2022/4/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/4/6	(稼働後)	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2022/4/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/4/6	(稼働後)	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2022/4/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/4/6	(稼働後)	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2022/4/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/4/6	(稼働後)	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2022/4/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/4/6	(稼働後)	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2022/4/6	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/4/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.3 Bq/m³N、セシウム137：0.3 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.4 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日	測定項目		
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
2022/4/28	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2022/4/8	(稼働後)	0.7
②	2022/4/8	(稼働後)	0.7
③	2022/4/8	(稼働後)	0.5
④	2022/4/8	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2022/4/8	(稼働後)	0.21
②	2022/4/8	(稼働後)	0.18
③	2022/4/8	(稼働後)	0.17
④	2022/4/8	(稼働後)	0.19
⑤	2022/4/8	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2022/4/8	(稼働後)	ND	ND
②	2022/4/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2022/4/8 (稼働後)	ND
	②	2022/4/8 (稼働後)	ND
	③	2022/4/8 (稼働後)	ND
	④	2022/4/8 (稼働後)	ND
壁	①	2022/4/8 (稼働後)	ND
	②	2022/4/8 (稼働後)	ND
	③	2022/4/8 (稼働後)	ND
	④	2022/4/8 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2022/4/8 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2022/4/8 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2022/4/8 (稼働後)	ND
	(iv) ヘルトコペア	2022/4/8 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2022/4/8 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2022/4/8 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2022/4/8 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.32 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²